



第295号
2013年(平成25年)8月1日

大臨技ニュース

〒543-0018
大阪市天王寺区空堀町8-33
大阪府医師協同組合東館4階
TEL.06-6763-5652 FAX.06-6763-5653
社団法人 大阪府臨床検査技師会
発行責任者: 運営 政五郎
大臨技ホームページURL
<http://www.osaka-amt.or.jp/>



平成25年度 第1回 献血推進活動

評価点
基礎教科
20点
(会員証をお持ちください)
評価点
日臨技生涯教育点数

内容



「献血」・「献血推進・市民への呼びかけ」(大臨技ティッシュ配布)

会員の皆様、今年も暑い夏がやってきました。

この時期は、献血数の減少により 血液製剤の適正在庫の確保が困難になっております。

このような時期にこそ、医療に関わる我々が率先して献血に関わるべきであるとスタートした献血推進活動、通算40回目です。今回も自らが献血できる方はもちろん、献血はできないけれど市民の方への呼びかけを手伝ってくれる方など多くの会員の方のご参加をお待ちしています。また、臨床検査技師養成学校の学生の皆様も、よろしくお願ひいたします。

なお、会員の方は献血会場にお越しの際、行事参加受付いたしますので、大臨技献血スタッフにお声をかけていただきますようお願い申しあげます。

日時

平成25年8月17日(土) 10:00~16:00

呼びかけ活動会場

難波グリーンガーデン(南海難波駅北すぐ)

献血会場

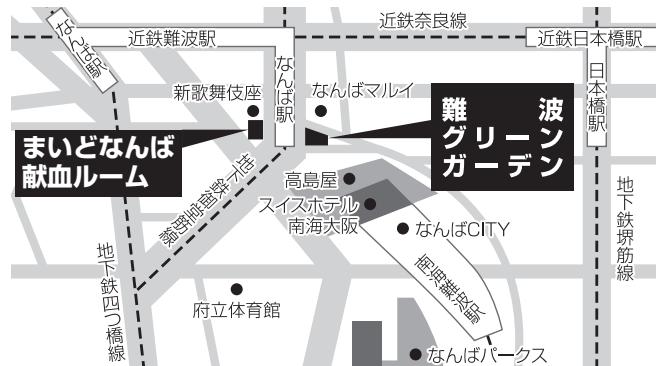
① 難波グリーンガーデン 献血車(400ml採血限定)
10:00~16:00

② まいどなんば献血ルーム
10:30~13:00・14:00~18:30

連絡先

市立豊中病院 臨床検査部 清水 隆之

Email: akane@mub.biglobe.ne.jp



- 献血のみ、街頭呼びかけのみでも 行事参加登録いたします。
 - 10:00~16:00に 難波グリーンガーデンにて行事参加登録受付いたします。
- 大臨技献血スタッフに声をかけてください。

多職種 公開講座

第3回 中央支部オープンセミナー

評価点
基礎教科
20点
(会員証をお持ちください)
評価点
日臨技生涯教育点数



「放射線領域の画像診断学の基礎」 <臨床検査技師が学びたい放射線領域の画像診断>



今回は、放射線技師の方を招いて、放射線領域(一般撮影(マンモグラフィーも含む)・CT・MRI)の各検査法を、臨床検査技師でも判るように基礎的な画像の見方を、症例を含めて説明していただきます。

各施設の臨床検査技師や放射線技師並びに興味のある方々の参加をお待ちしていますので、よろしくお願ひします。

日 時 平成25年9月28日(土) 14:00~17:00
(受付13:30)

会 場 あべのメディックス 6階 ホール

参 加 費 500円(一律)

対 象 者 医療職種全般・一般・学生

参 加 人 数 160名(資料は160名分とさせていただきます。)

連絡 先 大阪府済生会野江病院 臨床検査科 森 啓悟

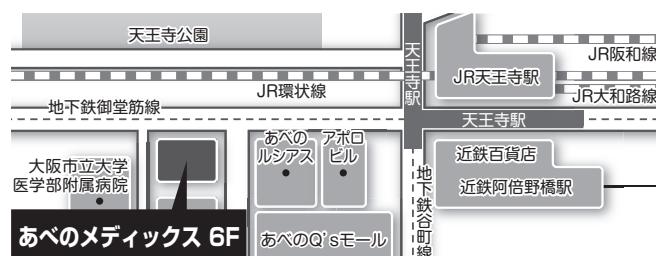
E-mail: kensa@noe.saiseikai.or.jp

TEL: 06-6932-0401(内線280番)

内 容

講師: 3名の放射線技師の方にお願いしています。

- 一般撮影の基礎(マンモグラフィーも含む)と症例の解析
- CTの画像診断の基礎と症例の解析
- MRIの画像診断の基礎と症例の解析



学術部 血液検査部門 からのお知らせ 他職種公開講座 血液特別講演会



骨髄検査技師認定制度が設置され2013年3月に第1回認定試験が実施されました。

第1弾の今講演会では、先の第1回認定試験に合格された先生方に、昨年9月に行われた第1回骨髄検査技師養成セミナーの様子や、骨髄検査技師制度認定試験受験内容などをご教示いただこうと考えています。

9月に開催される第2回骨髄検査技師養成セミナーを受講されようとしている方はもちろんのこと、今後この資格に興味を持たれている方やチャレンジしてみようと思われている方もふるってご参加ください。

日 時
平成25年8月24日(土) 14:30~17:00

会 場
あべのメディックス 6階 (map:1ページ中央支部記事 参照)

参 加 費
会員500円(非会員は別途、資料代として500円が必要です。)

共 催
シスメックス株式会社

連 絡 先
星ヶ丘厚生年金病院 稲田 孝
TEL 072-840-2641(内線293)

講演

「血球計数装置のクリニカルバリュー
～IPF,RET-Heに関する話題提供～」

講 師：シスメックス株式会社 折田 茂

特別講演

1. 「骨髄検査技師試験について

— その1 受験までの流れ —

講 師：大阪市立大学医学部附属病院 久保田 浩

2. 「骨髄検査技師試験について

— その2 傾向と対策 —

講 師：ファルコバイオシステムズ総合研究所 鳩宿 敏彦



凝固セミナー基礎講座を開催します。

日 時 平成25年9月7日(土) 14:30~17:00

会 場 あべのメディックス 6階

詳しくは9月号の大臨技ニュースをご覧ください。

第1部 積水メディカル社内サーバイ

コアプレスタコントロールサーバイのご紹介

第2部 徹底的にミキシングテスト!

講 師 積水メディカル株式会社CS部 カスタマーサポートセンター

学術東日本グループ 須長 宏行

学術部 免疫血清検査部門からのお知らせ

他職種 公開講座

免疫血清検査部門

定期講演会 3



夏 の終わり、遊び疲れておられませんでしょうか？さて、今回の免疫血清検査部門定期講演会は「B型肝炎ウイルス感染症検査の奥座敷」と題して少しディープな内容で企画いたしました。皆様もご存知の通り、B型肝炎ウイルスは一度罹患すると完全排除は難しいとされています。そのため強力な免疫抑制・化学療法などにより宿主の免疫能が低下すると再燃してくる場合があり注意喚起がなされています。

一方で、海外では新規核酸アナログ製剤の治験が進むなどコントロールがよりしやすくなってくるかもしれません。

- また、HBs 抗原定量法が確立され、その有用性について多くのデータが集積しつつあります。
- 今回、*de novo* 肝炎撲滅作戦の一環として、HBc 抗体検査の立ち位置を大阪医科大学附属病院の山本先生にご解説いただきます。また、B型肝炎ウイルス感染症検査・治療の最先端の話題を、シスメックス株式会社の坂井先生に熱く語っていただく予定です。
- 8月最後の金曜日の夜、講演会終了後は北新地界隈に繰り出して冷たいビールでもいかがでしょうか。なにとぞお誘い合わせのうえ、ご参加くださいますようお願ひいたします。

日 時 平成25年8月30日(金) 18:30~20:00

会 場 大阪中央公会堂B1展示室

参 加 費 会員500円
(非会員は別途、資料代として500円が必要です。)

定 員 50名

連絡先 大阪大学大学院医学系研究科保健学専攻 上田 一仁
E-mail k.ueda@ashiya-hosp.com

内 容

18:30 ~ 19:00 *de novo*肝炎撲滅作戦！

講師：大阪医科大学附属病院 中央検査部
山本 憲司

19:00 ~ 20:00 HBs抗原定量法はどこまで有用か？

講師：シスメックス株式会社大阪支店 学術情報課
坂井 礼



9月定期講演会



日 時 平成25年9月25日(水) 18:30~20:00

会 場 大阪中央公会堂 B1大会議室

1. ノロウイルスがやって来る！

講師：市立芦屋病院 臨床検査科 未定

2. BLEIA法～蛍の光が何をもたらす？

講師：栄研化学株式会社 生物化学第一研究所 大熊 博

学術部 輸血検査部門からのお知らせ

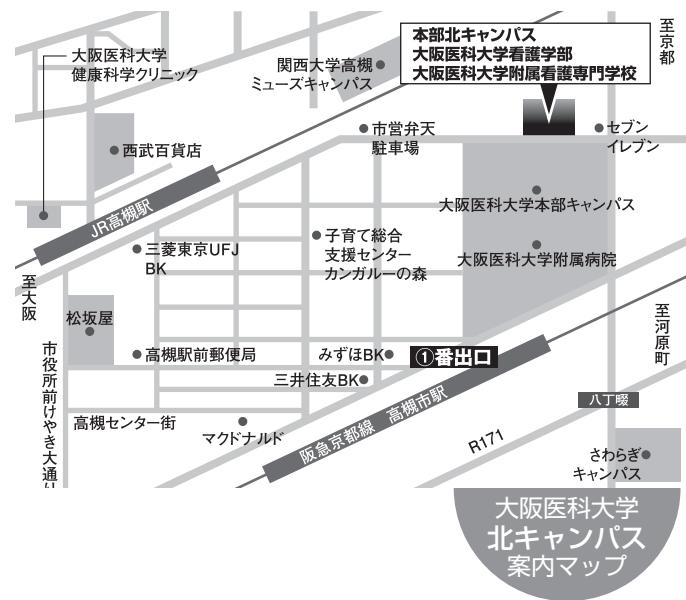
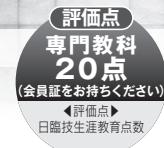
輸血中級講座

今回の輸血中級講座では今年2月開催した「輸血セミナー」で行ないました全員参加型の症例検討を企画しています。

輸血セミナーで時間切れのためにできなかつた症例をさらに進化させ、また新しい症例も加える予定です。

「抗体保有患者の手術中に適合血が足りなくなつた!」「血小板輸血しても効果が無いと医師から連絡が…」悩ましい症例に遭遇した時、次なる最善の一手をどうするか?みんなで考えましょう!ぜひ多くの方々のご参加をお待ちしています。

日 時	平成25年8月31日(土) 14:30~17:30
会 場	大阪医科大学北キャンパス 看護学部看護学科 講堂
参 加 費	会員1,000円、非会員2,000円
連絡先	大阪府済生会中津病院 深田 恵利奈 E-mail yuketsu-osaka@mail.goo.ne.jp



情報組織部 チーム医療部門 糖尿病療養指導部会からのお知らせ

多職種
公開講座

糖尿病療養指導部会 定例勉強会

予告



日 時	平成25年9月11日(水) 18:30~20:00
会 場	住友病院 14階講堂
参 加 費	500円(一律)
連絡先	ふくだ内科クリニック 横山 有子 E-mail ar-ykym@mua.biglobe.ne.jp

内容

- 「糖尿病の運動療法ー在宅での療養指導の実際と連携ー」
講師: 済生会富田林病院 リハビリテーション科
理学療法士 西田 憲司
- 「医療現場における私たちの役割(仮)」
講師: 関西医科大学附属病院 健康科学センター
健康運動指導士 久保田 真由美

糖尿病療養指導士認定のための更新単位

(臨床検査技師のみ第1群):0.5単位

(CDEJの方で認定機構発行の「学会・研修会出席証明書」の必要な方は各自持参して参加証明印をもらってください。
2群の単位は取得できません。)



ACCESS

京阪電車中之島線 中之島駅下車(2番出口)
阪神電車阪神本線 福島駅下車(西改札口)
JR環状線 福島駅下車
地下鉄千日前線 土佐堀川駅下車
阿波座駅
中央大通
阿波座駅

南へ徒歩約3分
南へ徒歩約13分
南へ徒歩約15分
西へ徒歩約13分
北へ徒歩約12分



多職種
公開講座

NST・褥創部会

予告

平成25年度 第1回 NST・褥創講演会

内容

- 症例検討 検査データの見方から症例を考える
I 褥瘡患者
講師: 天理よろず相談所病院 臨床検査部 杉村 充子
II 摂食、嚥下不良患者
講師: 天理よろず相談所病院 臨床検査部 木下 真紀子
- NST専門療法士認定試験対策
講師: 未定

日 時 平成25年9月28日(土) 14:30~16:30

会 場 多根総合病院 4階講堂

参 加 費 500円(一律)

連絡先 多根総合病院 中央検査部 堀 仁
E-mail chukken@tane.or.jp

平成25年度(第6回) 臨床検査データ標準化事業のご案内

1. 目的

日臨技は平成23年度より、標準化されかつ精度が十分に保証されていると評価できる施設に対し、精度保証施設として認証する制度が始まりました。

この制度は国民の保健衛生に貢献するため、各検査室の精度保証に対する意識を高め、検査成績の標準化を進展させていくことが医療の質向上に寄与できるものと考えています。

大臨技においてもこの趣旨をふまえ、今年度も標準物質が設定されている項目、および標準的な健診、保健指導プログラムで取り上げられている項目を対象として精度管理調査を行いデータ標準化を推進していきます。多くの施設のご参加をお願い申し上げます。

2. 臨床検査データ標準化推進項目

臨床化学

(含窒素成分)	TP, Alb, T-Bil, UN, Cre, UA, Glu (電解質) Na, K, Cl, Ca, IP, Fe,
(脂質)	TC, HDL-C, LDL-C, TG
(酵素)	AST, ALT, LD, ALP, GGT, CK, AMY, ChE
(糖質)	血糖, HbA1c
免 疫	CRP
血 液	RBC, WBC, Hb, PLT, MCV

3. 参加費用 3,000円

なおウェットケミストリーとドライケミストリーの両測定法での参加施設については
5,000円とさせていただきます

4. 精度管理調査実施予定日 9月9日(月)

5. 参加申し込み方法

昨年同様、8月1日より8月31日までの日本臨床衛生検査技師会ホームページ (<http://www.jamt.or.jp/>) からの臨床検査精度管理調査の都道府県精度管理調査からのWeb登録となります。

日臨技会員でない施設でも仮登録にて参加可能になります、但し今年度からご参加を検討している施設は日臨技に事前登録が必要となります。登録方法は、大臨技事務所にお問い合わせいただくか、

大臨技ホームページ (<http://www.osaka-amt.or.jp/index.html>) に掲載しますので、参加予定施設におかれましては、ご確認をお願いします。

Information

吹田市みんなの健康展 検査ボランティア募集!!



吹田市で開催されるみんなの健康展は、楽しみながら健康づくりの意識向上を図る、市民参加型の啓発イベントです。

当技師会が担当する「検査体験コーナー」は、毎年大盛況をいただいており、臨床検査技師という職種を知ってもらう良い機会にもなっています。

今年も検査実施ボランティアの募集を行いますので、皆様のご参加、ご協力をよろしくお願いいたします。どちらか1日のみの協力も歓迎です。

今年も、今年こそ、ボランティアを共に楽しみませんか。
多くの方のご参加をお待ちしております。

《2012年度実績》

健康展参加人数	3,072名
検査体験コーナー来場者	1,792名
検査ボランティア	37名

日時 平成25年 9月7日(土) 12:30~17:00
9月8日(日) 8:30~16:30

会場 吹田市文化会館(メイシアター)
阪急千里線 吹田駅前すぐ

募集ボランティア

骨密度、血管年齢、肺機能、(いずれも経験は問いません)
(交通費程度の薄謝有り、9/8は昼食お弁当有り)

応募方法 8月15日までに「施設名、氏名、希望日」を
記載のうえ、PCメールにてご連絡をお願いします。
(*携帯メールはご遠慮ください)

担当 大阪医科大学附属病院 東山 智宣
市立吹田市民病院 松本 典久
E-mail: tomohigashioamt@gmail.com

本校の理念の1つに「国際教育」があります。医療、教育、文化など様々な分野に対し国際的な視点から学びを得、文化の多様性に対する認識や、異文化コミュニケーション能力を身に付けることを目的とし、海外研修を実施しています。今年も2年生がアメリカ研修に参加しました。研修内容は現地での臨床検査技師養成学校での授業体験や、医療施設の見学です。

この研修に行く前にテーマとして掲げたのが『気づき』です。どんな些細な事でもいいから、日本との違いに気づき、そこから学ぼうとみんなと目標を立てました。

真っ先に気づいたのは安全対策への姿勢。血液や有機溶剤を扱う検査では、手袋、マスクはもちろん、使い捨て白衣、ゴーグルをつけるなどの徹底ぶり。

また、病理学検査の実習を体験したのですが、概ねの操作は同じなのですが、染色方法などに若干違いがみられました。相違点に気づくことにより、今まで当たり前だと思ってやっていた手技について、『どうして違う方法でも可能なのか』、と疑問が湧き、検査手技の目

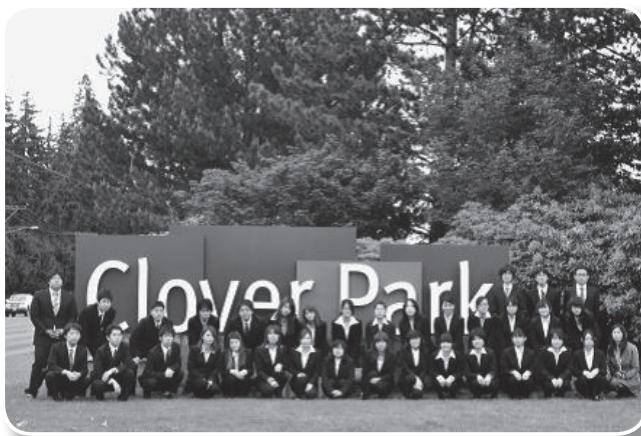


的や原理を知ろうと、帰国してから本で調べたり、先生に質問をしていたようです。モチベーションを高めることにもつながったと思います。

この研修で何よりも印象深かったのは、アメリカ学生の学習への姿勢です。現地の学生さんたちと一緒に講義を受けたのですが、授業に対する質問の多さには驚きました。疑問に感じたことは、すぐ理解に努める、そんな積極的な学習態度に、我々も勉学へのやる気をいただいて帰ってきました。

若い世代が海外との医療制度や教育制度の違いやそれぞれの国の良い点、悪い点を知ることで、医療の本質を考える機会となり、より良い医療体制への提案をしてくれる、そんなグローバルな視野を持った医療人への成長を期待しています。

大阪医療技術学園専門学校 臨床検査技師科
教務 松良 尚子



大臨技理事会報告 Executive board report

平成25年度 第3回(6月13日開催)決定事項

1. 日臨技総会について

平成25年度定時総会は、平成25年5月25日(土)午前10時から正午まで大森東急イン5階フォレストルームで開催された。

総会出席議決権数26,369(出席100、書面表決23,490、委任2,779)で、総会構成会員数48,905の過半数を超える総会は成立し、第1号議案、第2号議案および第3号議案は承認された。

2. 心電図認定技師制度について

日本心電学会からの通知は無効とし、今後も日臨技認定センターにて試験・更新手続を行う。

3. 救急検査技師認定制度について

新設の日本救急検査技師認定機構の認定制度については、日臨技認定センター・日臨技認定機構のいずれにも該当しないので日臨技の認定資格外とする。

4. 平成25年度公衆衛生事業功労者表彰について

大阪府に川井和久(茨木保健所)氏を推薦することとした。

5. その他

- 1) 平成25年11月17日に、大阪府薬剤師会ならびに大阪府栄養士会と合同で「府民健康フォーラム」を開催予定。
- 2) 平成26年1月18日に、「大放技・大臨技合同フォーラム」を開催予定。

大臨技事務局からのお知らせ

■ 賠償責任保険について

保険の募集は、7月20日で終了いたしました。

これ以降の申込は受付出来ませんので、ご了承くださいますようお願いいたします。

締切後に保険料を納入されたとしても、一旦ご納入された保険料はご返金できませんので、ご注意ください。

■ 平成25年度年会費の納入について(大臨技のみ会員の方)

6月末時点で会費未納の方には、「大臨技ニュース」等の当会発行物は送付されなくなります。

会員資格としては平成26年3月31日までは資格がございますので、7月以降でも会費を納入されましたら、発行物の送付は再開されます。

■ 大臨技会員証について

会費を4月～6月に納入された方に関しては、7月24日前後に発送いたします。

次回は10月中旬頃の発送となります。

会費の納入を7月～9月に納入された方が対象となります。

会員証が届くまでは、お振込みされた時の受領証、もしくは日臨技ホームページより発行した領収証で代用願います。

10月以降は会員証の発行は行いませんので、10月以降に納入された方に関しては、「会員登録証明ハガキ」で代用させていただきます。

■ 大臨技会員証の再発行について

会員証の再発行をご希望される場合は、大臨技ホームページより「大臨技会員証再発行申請書」をダウンロードし、必要事項をご記入の上、大臨技事務所までご提出ください。それと共に、再発行費500円を郵便払込みしてください。その2点を確認いたしましたら、お手続きいたします。

なお、再発行日程は、通常の会員証発行日程に準じます。

■ 臨床検査技師免許申請中の新入会員の方へ

技師免許を取得されましたら、速やかに当会事務所までご連絡ください。

日臨技にも入会されている方は日臨技へご連絡願います。

免許番号をご連絡いただきましたら、正式に会員として登録いたします。

自動化学発光酵素免疫分析装置

SphereLight Wako

スフィアライトワコ

- 迅速報告20分
- 処理能力 180テスト／時間
- 最大24項目をフルランダムアクセス処理

医療機器届出番号:13B1X00134000024

簡単・迅速を
追求しました。

HIGH
PERFORMANCE

測定項目	腫瘍マーカー AFP、CEA、CA19-9、CA125、PSA、NSE、proGRP、CA15-3
	甲状腺 FT3、FT4、T3、T4、TSH
	他ホルモン PRL、LH、FSH、i-PTH、C-ペプチド、インシュリン
	感染症 HCV抗体、HBs抗原、HBs抗体、TP抗体、H.ビロリ抗体
	心疾患 NT-proBNP、トロポニンT、CK-MB、ミオグロビン
	その他 ペプシノゲンI、ペプシノゲンII、フェリチン、IgE、β2-m、PCT

[機器・試薬販売元] [試薬製造販売元]

和光純薬工業株式会社

[試薬製造販売元]

三洋化成
工業株式会社

[機器製造販売元]

日立アロカメディカル株式会社

[問い合わせ先]

和光純薬工業株式会社

臨床検査薬 カスタマーサポートセンター

〒103-0023 東京都中央区日本橋本町四丁目5番13号

TEL: 03-3270-9134 (ダイヤルイン)

皆さんのご意見、情報等お待ちしております。

FAX:06-6763-5653 E-mail:webmaster@osaka-amt.or.jp

郵送の場合は大臨技事務所までご送付ください。

平成25年9月号の原稿〆切は**8月3日(土)**、10月号は**9月5日(木)**です。